

これからのキャリア開発で求められる要素

全ての研修を通じて、ことあるごとに、以下の3つの話を差し込んでいきます。



期待する三つのスタンス

自己確認

リーダーシップスタイル

成功を収めるの特徴があるか？

リーダーシップの基本

より難易度の高い役割で効果を発揮する
リーダーシップの基本を有している。

自己確認

自分の強みと弱み、それが周囲に
どう影響するのかを理解している。

論理性

論理づけて考えることができ複雑な
問題を解決できる。

逸脱リスクの抑制

失敗のリスク（逸脱した行動スタイルや
特性によるもの）の指標が低い。

アジリティ

学習の取り組み

多様な経験を積んでおり経験から学んでいるか？

成長を促す経験の実績

期待することに応じて、より難易度の高い
リーダーシップの役割に備える成長を促す
経験の実績がある。

学習の機敏さ

経験から学び、学んだことを新しい状況で
効果的に適用している。

アスピレーション

志向

重要で影響の翁役割に就きたいか？

志向

より範囲が広く、難易度の高い役割に
就くことに興味があり、大きな影響力を
持つことによって意欲が高まる。



企画概要について

豊かな選手キャリアと、ビジネスキャリアの兆しを当クラブで探索する

選手保護者の方がお持ちの「まだプロの世界で戦えるかわからない子供の可能性」をサッカーに必要な枠組みで

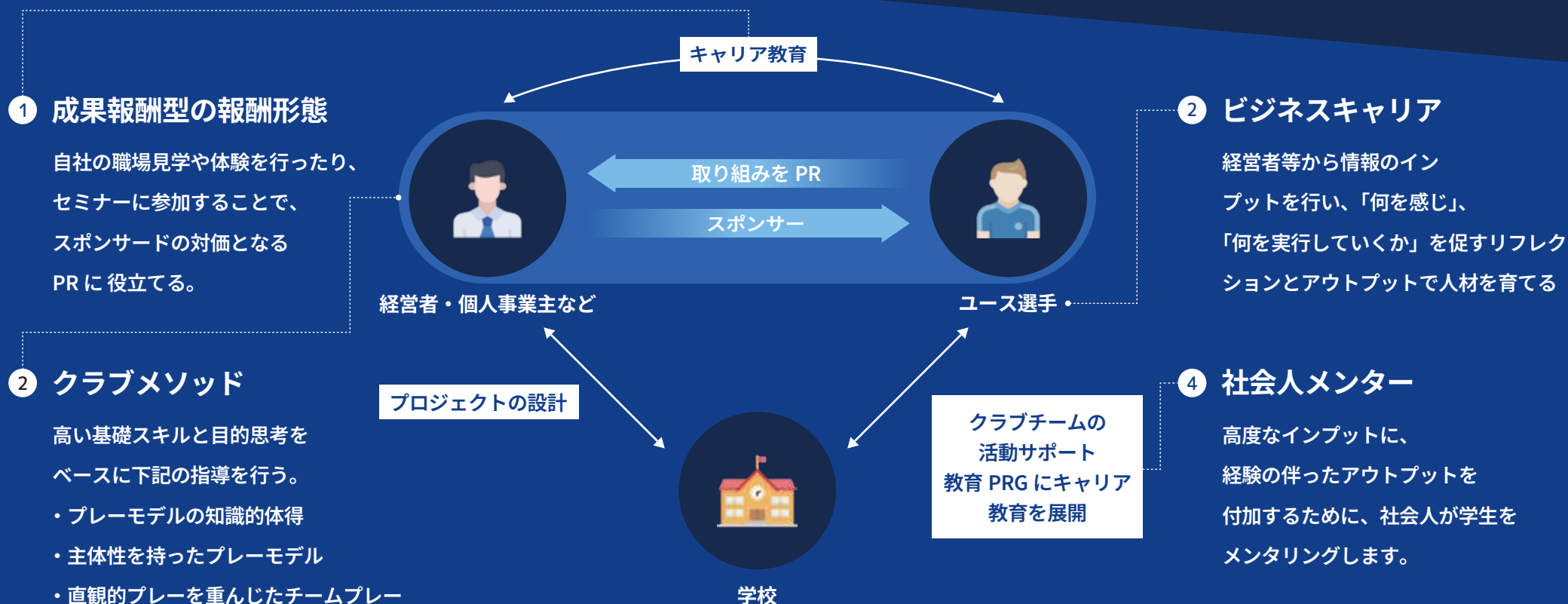
サッカー以外のスキルに広がりを持たせるために「共感性」が高く「素直」で「行動力に溢れる」選手たちが、

・ビジネス環境や市場にあるサービスなどに触れる機会を通じ、自身の最適なキャリアを主体的に想像する

・サッカーで求められる相手視点や逆算と目的思考、リスク管理の思考を学び、サッカー IQ を高める

等の、他クラブでなかなか手の回らない「キャリア教育」を学校連携の基で展開することで、

クラブ選手の紹介と設備環境の貸与を条件に協働で子供達の教育環境を創造するビジネスとなる。



選手育成について



選手育成コンセプト

ジュニアユース世代からユース世代までの一貫したプログラム

01

自立した
選手の育成クラブメソッドに基づいて、チームの目的理解をベースに
自信のプレーモデルを表現できる自立した選手の育成を目指す

02

教育者の持
続的成長ユース世代におけるトップレベルであることは当然ながら、
世界に出ても活躍可能なプレーレベルの選手輩出と社会人としても
すぐれたキャリアを実現する人材を創出する

03

J 及び世界への
輩出クラブメソッドに基づいたプレーモデル実現を目指し、
最新の指導スキルを駆使した選手教育を実現するため、
チーム課題と選手課題を適確に捉え、
最適な知識と情報をインプットし指導改善を日々行う

04

地域連携による
人間形成地域企業の連携によりキャリア教育を実践し、
サッカーだけでなく、人として、社会人としての人格形成と、
基礎的なビジネススキルを養う機会を創出する